

岡田茂吉 モロキ 宗教家。明治十五年十一月二十一日東京生れ。昭和二十年二月十日歿（八二一九歳）。流明島河原、暉月、朝霞坊（二世）、油農生等。大正九年大本教に入信、のち離れて昭和九年岡田式神靈指厭療法を始り、大日本観音會を創り、二度の檢査を経て、戦後日本観音教團として再建、二十五年世界メシヤ教（救世教）の文編。

著書『結核信仰療法―附録全快者百人の手記』（昭和二十七年十一月一日静岡・世界救世教出版部）等。

文獻 『日本宗教新聞社論』メシヤ教批判（昭和二十六年九月）二十五  
 『日本宗教新聞社』、中島多加子著『明徳阿茶法―岡田聖吉の思想と生涯』（平成八年二月）『近代文藝社』等。